

やさしい日本語で外国人とコミュニケーション

1	「やさしい日本語」を知っていますか？	<p>「やさしい日本語」とは、日本語初心者の外国人にも分かりやすいように、言葉や話し方に配慮したやさしい（＝易しい＆優しい）日本語のことです。</p> <p>阪神淡路大震災のとき、英語での情報提供が発災から半日後に始まりましたが、英語も日本語も十分に理解できない外国人がたくさんいました。でも、それぞれの言語へ正しく翻訳するのはとても時間がかかってしまいます。災害発生時に外国人が、できるだけ「迅速に」「正確な」情報を「簡潔に」得て、適切な行動をとれるよう考え出されたのが「やさしい日本語」です。</p> <p>「やさしい日本語」は災害時だけでなく、日常生活や日本人同士のコミュニケーションでも役に立つ便利な言葉です。</p>
2	<p>どうして「やさしい日本語」なの？</p> <p>1.外国人にわかりやすい①</p>	<p>日本語に不慣れな外国人に確実に情報を伝えるためには、相手の母語で伝えることが最も有効なのは間違いありません。でも、それぞれ国籍が異なり、使用している言語も多様です。また、外国人はみんな英語が堪能というわけでもありません。そのため、英語のみに依存すると、母語が英語でない外国人には情報が伝わらなくなり、多くの外国人が置いてけぼりになってしまいます。</p> <p>三田市に住む外国人の4人のうち3人は、中国やベトナムなど、英語圏以外の国の出身です（2018年5月）。英語を話す国の人には10%ちょっとです。もちろんその中にも、日本語を勉強している人はたくさんいます。簡単な日本語であれば理解できるという人は意外と多いのです。英語でなくていいんです。</p>
3	<p>どうして「やさしい日本語」なの？</p> <p>2.外国人にわかりやすい②</p>	<p>日本に住んでいる外国人は、普段の生活の中でたくさんの日本語を目にし耳にします。日本語に慣れることは、すなわち外国人の安全とQOL（＝quality of life, 生活の質）の向上につながります。</p> <p>日本語を学習中の人にとって、日本語を聞き取れたり、話した日本語を理解してもらえたりするのはうれしいことです。外国語を勉強したことがある人なら、よく分かると思います。想像してみてください。例えば、あなたがアメリカに住んでいる日本人だとして、同じ漢字を使う国だろうと中国語で説明されたらどう感じますか？ちょっと複雑な気持ちがすると思います。</p> <p>日本語が分かる人とは日本語で話していいんです。</p>
4	<p>どうして「やさしい日本語」なの？</p> <p>3.日本人が使いやすい</p>	<p>災害時や緊急時、窓口での対応、学校や自治会の連絡など、ポイントを押さえれば、どこでも誰でも使うことができます。また、外国人はもちろん、小さな子どもや高齢者、障害をもった人などにとっても分かりやすいコミュニケーション方法のひとつになります。</p> <p>子どもには簡単な単語で話すように、耳が遠い人には大きな声で話すように、外国人にも外国人に分かりやすいような工夫をしてみてください。もし、それで伝わらなかったとしても、相手のことを思いやったその気持ちはきっと伝わります。</p>

5	「やさしい日本語」ってどんなの？	<p>敬語の使用を控えたり、漢語やカタカナ語を和語（訓読みの言葉）に置き換えたり、専門用語を日常的な言葉に言い換えたりすることで、理解しやすくなります。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 拝見する→見る ・ 高台に避難する→高いところへ逃げる ・ 飲酒→お酒を飲む ・ ウォーキング→歩く <p>・ 今朝7時30分頃、関西地方を中心とした広い範囲で強い地震が発生しました。 →今日の 朝 7時30分 関西地方で 大きい 地震が ありました。</p>
6	「やさしい日本語」を話すコツ①	<ul style="list-style-type: none"> ●一文を短く言う。 <p>主語＋述語を一組だけ含む簡単な構造で、短く区切って話すと伝わりやすいです。 主語と述語は明確にし、1文の長さはひらがなで24文字までを目安にします。文節は10文節を超えないようにしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今日 朝 地震が ありました。 <p>名詞を修飾する部分は単純にしてください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 地震の揺れで壁に亀裂が入ったりしている建物 →地震で 壊れた 建物
7	「やさしい日本語」を話すコツ②	<ul style="list-style-type: none"> ●はっきり言う。最後まで言う。 <p>口を大きく開けて、明瞭に、ゆっくりと発音します。 「できなくはないんですが…（やりたくない）」「もう遅いから…（帰りたい）」「仕事だから…（行けない）」など、あいまいな表現から察するのは、日本語に不慣れな人には難しいです。伝えたいことを最後まで言い切ります。 「たぶん」「おそらく」「思われます」などの表現も“使わない方がいいです”（→使わないでください）。</p>
8	「やさしい日本語」を話すコツ③	<ul style="list-style-type: none"> ●和語（訓読みの言葉）を使う。カタカナ語・漢語はできるだけ避ける。 <p>日本独特のカタカナ語や熟語、略語などは外国人にはわかりにくいです。（でも、テレビ・バス・コンビニなど、日常的に使われる単語や他の単語で言い換えられないものはそのまま使います。） 言葉をあまり知らない子どもと話すように、わかりやすい言葉を選んで使います。でも、相手が大人るとき、子ども扱いは禁物です！</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 開始します→はじめます ・ キャンセルする→やめます ・ 危険→あぶない

9	やさしい日本語で話すコツ④	<p>●尊敬語・謙譲語を使わない。「です・ます」を使う。</p> <p>日本語を勉強するとき、最初に習う文体は「～です」「～ます」です。「食べる」より「食べます」の方が伝わりやすいです。</p> <p>また、文末をなるべく統一して話すと、さらに外国人がわかりやすくなります。</p> <p>例えば、何かをお願いしたり指示したりしたいときは、「～してください。そのあと、～してください。」と続けます。「～しましょう」は勧誘のときにも使われるので、「～してください。」の方がわかりやすいです。</p> <p>可能表現を使いたいときは、「～れる。～られる。」より、「～することができます。～することができません。」とする方が誤解を与えません。</p> <p>外国人が勉強する「日本語」と小学校で習う「国語」は違います。</p>
10	やさしい日本語で話すコツ⑤	<p>●擬音語・擬態語(オノマトペ)を避ける。</p> <p>「めちゃめちゃ」や「ふらふら」といった擬態語、「(雷が)ゴロゴロ」「(雨が)ザーザー」などの擬音語は、日本語話者以外には伝わりにくいので使用を避けてください。</p> <p>擬態語や擬音語は小さな子どもにはわかりやすいかもしれませんが、日本で育っていない外国人は感覚が異なります。子どもと外国人は違います。</p> <p>日本語は他の言語と比べてオノマトペが非常に多いのが特徴の一つです。でも、イメージの共有は共通の文化的背景を持ったもの同士でないとむずかしいものです。漢字や敬語よりむずかしいという人もいます。</p>
11	やさしい日本語で話すコツ⑥	<p>●二重否定の表現は使わない。</p> <p>「やらないわけではない」「使えないことはない」など、二重否定の表現はむずかしい表現の一つです。「やります」「使うことができます」と、簡潔に話す方が日本人も外国人も混乱しません。</p> <p>・ここは足場が悪いが通れないことはない。 →ここは通ることができます。</p>
12	やさしい日本語に必要なこと	<p>「やさしい日本語」には『正解』がありません。</p> <p>「やさしい日本語」は相手や状況によって変わるからです。ときには、相手の母国語を使ったり、イラストを見せたり、身ぶり手ぶりで伝えることもあるかもしれません。</p> <p>広い意味では、それも「やさしい日本語」です。その人の日本語能力や日本の文化習慣・地理・社会等についての知識に合わせて、言葉や伝え方を選んでください。</p> <p>また、「やさしい日本語」は日本語に不慣れな人にはわかりやすい言葉ですが、ある程度日本語ができる人の中には、いつまでも初心者のように話しかけられると不愉快に感じる人もいます。相手によって段階的に使い分ける必要があります。</p> <p>相手のことを考えて、いろいろ試しながら、お互いが気持ちよくコミュニケーションをとれる方法を見つけてください。</p> <p>ちょっとした工夫と、相手を思いやる「やさしい心」が大切です。</p>

《参考資料》

弘前大学社会言語学研究室：＜増補版＞「やさしい日本語」作成のためのガイドライン／愛知県地域振興部国際課
多文化共生推進室：「やさしい日本語」の手引き／島根県・(公財)しまね国際センター：「やさしい日本語」の手
引き／福岡市総務企画局国際部国際政策課：使ってみよう「やさしい日本語」／やさしい日本語ツーリズム研究会
ホームページ：https://yasashii-nihongo-tourism.jp/